

自然素材をお届けし、 理想の住まいを実現

小林材木店

小林材木店（海老名市河原口、小林英二代代表取締役社長、046・231・0094、<https://www.ebina-kobayashizaimoku.com/>）は、木材・建材の加工販売および木造建築の施工業者だ。昭和9年に創業し、今年で87周年を迎えた。創業当初は厚木に数多くあつた箆笥屋に板材を納入していた。その後、一般建築材を取り扱うようになり、木造建築の施工にも取り組むようになった。

同社の特長は、お客様の細やかな要望に応じて様々な木材を少量からでも納品していることだ。工務店やメーカー、エンドユーザー等多様なお客様から注文が舞い込んでいる。

建築施工は木造軸組構法を中心としている。快適で長持ちする住宅を目指し、現在の長期優良住宅では必須となつている「気流止め」を十数年前からいち早く標準として取り入れ、高断熱・高气密の施工を手掛けている。このような取組み

から、第61回神奈川建築コンクール
の住宅部門で優秀賞を受賞した。

昨年、木に親しんでもらうため、木工品を展示する「木工館」を敷地内に設置した。また、木工教室の開催や地元商工フェアへの出展等、地域交流にも力を入れている。

木材は住む人の生活に優しく寄り添い、包み込むように機能している。そのため、日常生活で意識することは少ないかもしれない。しかし、木材は住む人の生活を身近で支え続けてくれている。「皆様に木材・木造建築とともに木の魅力を届け続けたい」と小林社長は語る。



小林材木店施工
第61回神奈川建築コンクール
住宅部門・優秀賞



吉野産ヒノキのプランター